

令和 4 年度の博学連携展示「行田市のうつりかわり」展示室概要 【 参考 】

- 展示室全景
 - ・ 展示順路、展示番号は設定なし。好きな場所から見学。
 - ・ 通路幅を大きく空け、団体見学に対応。
 - ・ 展示パネルは3年生未習の漢字にはフリガナを振り、イラストや吹き出しを多用。



○ 「戦時中の暮らし」・・・国語教科書教材3年生「ちいちゃんのかげおくり」・4年生「一つの花」を掲示し、背景となる戦時中の生活の様子・戦災を伝える資料などを展示する。



「きびしい暮らし」 「ちいちゃんのかげおくり」
戦時の生活・熊谷空襲



「戦争へいく」 「一つの花」・出征

○ 「うつりかわるまちなみ」
…行田市が出来上がるまでを写真や地図で紹介

○ 「行田の偉人たち」
人物パネルで紹介



「行田市年表とまちのようす」



「行田市ができるまで」



まちづくりに携わった人や様々な分野で活躍した行田出身の人々。

- 「くらしやすいまちへ」…公共施設やインフラの整備など子供たちに身近なまちづくりの変化を関係する資料とともに解説。



「消ぼうのうつりかわり」



「鉄道のうつりかわり」



「学校のうつりかわり」

- 「むかしの道具」…明治～昭和にかけての生活の道具の変化を、使い方などの解説パネルとともに展示。



「夏のおへや・冬のおへや」



「料理をする」



「洗たくをする」

- 見学時・・・ 1クラスずつ入室(他クラスは先生引率で館内などを見学 のちに交代) 学芸員が企画展示室内で解説、質問対応。

- 担当学芸員より

見学に来た子ども達は、見学開始の合図とともにそれぞれが気になった資料のもとへ。

「ランドセルが私のよりも小さい！」→「何で小さいんだろう？教科書の大きさはどう？」
「『かや』は知ってるよ！アニメで見た！」→「どんなふうに使うんだろう？」
何で蚊帳が必要だったと思う？」

「これは何？」「どうして？」をたくさん拾い上げ、熱心にメモをとる姿が見られました。

「行田市の合併」など、難しいテーマもありますが、自分たちの住む地域が昔は「〇〇村」だったことに驚いたり、少しずつ整う「行田市」のすがたを追いかけていました。

令和5年度の博学連携展示「行田市のうつりかわり」は、

令和6年2月3日(土)～3月31日(日)まで 企画展示室にて開催

※常設展示ではありません。